



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 ヤマエグループホールディングス株式会社  
コード番号 7130 URL <https://www.yamaegroup-hd.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大森 礼仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務部長 (氏名) 長野 正毅

TEL 092-412-0711

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	151,650	11.2	3,268	52.5	3,516	54.3	2,159	9.0
2023年3月期第1四半期	136,378	14.4	2,143	192.7	2,279	112.3	1,981	374.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,263百万円 (62.8%) 2023年3月期第1四半期 2,004百万円 (1,492.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	91.16	
2023年3月期第1四半期	83.77	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	234,427	69,010	28.3
2023年3月期	225,766	66,946	28.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 66,371百万円 2023年3月期 64,426百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				50.00	50.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	312,000	10.8	5,200	22.9	5,500	27.9	3,300	11.1	139.47
通期	650,000	10.5	13,300	14.9	14,000	15.2	8,800	11.8	371.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	23,686,752 株	2023年3月期	23,686,752 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	152 株	2023年3月期	124 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	23,686,613 株	2023年3月期1Q	23,653,249 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の期間の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信[添付資料]P.2[1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当企業グループ(当社及び当社の関係会社)が判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の解除や政府の観光支援策の効果などもあり、経済活動は正常化に向けた動きが進んでおります。一方、不安定な海外情勢の継続、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な円安進行による物価上昇の影響で消費者の節約志向が高まるなど、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような環境の下、当企業グループは、「流通のトータルサポーター」として、グループ一丸となってサプライチェーン全体の発展に寄与すると同時に、川上から川下までありとあらゆる場面においてビジネスをプロデュースする企業集団として、総合力を活かした営業体制の構築に努めてまいりました。また、お取引先様と従業員の健康と安全確保に最大限配慮しながら、商品・サービスの安定供給を維持・継続して社会的使命を果たすなど、持続的な成長に向けた事業基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,516億50百万円(前年同四半期比11.2%増)となり、152億71百万円の増収となりました。

利益面におきましては、グループ全体で業務の見直しや効率化に取り組むことで経営基盤の強化を図り、経常利益は35億16百万円(前年同四半期比54.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億59百万円(前年同四半期比9.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ86億60百万円増加し、2,344億27百万円となりました。主な要因は、「現金及び預金」の増加額23億90百万円、「土地」の増加額7億14百万円、「有形固定資産その他(純額)」の増加額44億58百万円及び「投資有価証券」の増加額12億94百万円によるものです。

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ65億96百万円増加し、1,654億16百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加額6億3百万円、「短期借入金」の増加額89億94百万円、「賞与引当金」の減少額12億40百万円及び「未払法人税等」の減少額16億59百万円によるものです。

また、純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ20億64百万円増加し、690億10百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」の増加額9億74百万円、「非支配株主持分」の増加額1億18百万円及び「その他有価証券評価差額金」の増加額9億89百万円によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました連結業績予想の変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,388	22,779
受取手形、売掛金及び契約資産	63,250	62,824
電子記録債権	2,215	2,132
商品及び製品	12,064	12,452
仕掛品	935	843
未成工事支出金	49	64
原材料及び貯蔵品	2,429	2,264
販売用不動産	256	527
仕掛販売用不動産	1,699	1,396
その他	11,233	11,666
貸倒引当金	△1,227	△1,337
流動資産合計	113,296	115,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,784	21,253
土地	29,736	30,451
その他(純額)	16,967	21,425
有形固定資産合計	67,488	73,130
無形固定資産		
ソフトウェア	1,081	563
のれん	21,275	20,536
その他	947	1,542
無形固定資産合計	23,304	22,642
投資その他の資産		
投資有価証券	11,629	12,923
退職給付に係る資産	943	908
その他	9,639	9,718
貸倒引当金	△534	△509
投資その他の資産合計	21,677	23,041
固定資産合計	112,469	118,814
資産合計	225,766	234,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	70,072	70,676
電子記録債務	6,347	6,117
短期借入金	11,599	20,593
1年内償還予定の社債	48	48
1年内返済予定の長期借入金	6,417	6,134
未払法人税等	3,352	1,692
契約負債	259	246
賞与引当金	2,415	1,174
その他	18,828	18,775
流動負債合計	119,341	125,458
固定負債		
社債	52	42
長期借入金	25,240	24,789
役員退職慰労引当金	725	620
退職給付に係る負債	958	991
資産除去債務	839	849
その他	11,662	12,664
固定負債合計	39,479	39,958
負債合計	158,820	165,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,974	2,974
資本剰余金	542	542
利益剰余金	57,106	58,081
自己株式	△0	△0
株主資本合計	60,623	61,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,920	4,910
為替換算調整勘定	△100	△122
退職給付に係る調整累計額	△17	△14
その他の包括利益累計額合計	3,803	4,773
非支配株主持分	2,519	2,638
純資産合計	66,946	69,010
負債純資産合計	225,766	234,427

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	136,378	151,650
売上原価	122,514	132,825
売上総利益	13,864	18,825
販売費及び一般管理費	11,720	15,557
営業利益	2,143	3,268
営業外収益		
受取利息及び配当金	68	76
仕入割引	24	22
持分法による投資利益	-	17
その他	169	232
営業外収益合計	262	349
営業外費用		
支払利息	44	62
持分法による投資損失	20	-
貸倒引当金繰入額	43	18
その他	17	19
営業外費用合計	126	100
経常利益	2,279	3,516
特別利益		
固定資産売却益	952	9
投資有価証券売却益	18	105
補助金収入	236	118
保険解約返戻金	25	-
段階取得に係る差益	26	-
特別利益合計	1,258	233
特別損失		
固定資産除売却損	7	34
減損損失	10	3
特別損失合計	17	38
税金等調整前四半期純利益	3,520	3,712
法人税、住民税及び事業税	1,550	1,627
法人税等調整額	△128	△199
法人税等合計	1,421	1,427
四半期純利益	2,098	2,284
非支配株主に帰属する四半期純利益	117	124
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,981	2,159

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,098	2,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	987
為替換算調整勘定	△29	△19
退職給付に係る調整額	△2	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	8
その他の包括利益合計	△94	979
四半期包括利益	2,004	3,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,895	3,129
非支配株主に係る四半期包括利益	108	133

## (5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

取得による企業結合

当社は、2023年7月18日開催の取締役会において、株式会社LUMBER ONE(以下「LUMBER ONE」という。)の全株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該契約に基づき、2023年9月1日を株式譲渡実行日として、当該株式の全てを取得(以下「本株式取得」という。)することを予定しております。

## (1) 企業結合の概要

## ①被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 株式会社LUMBER ONE

事業の内容 事業持株会社

## ②企業結合を行った主な理由

LUMBER ONEは東京都23区から郊外を中心に、土地仕入れ、木造建築工事の請負、設計などグループ一体となった建築を行い、幅広い顧客のニーズに充足できる戸建住宅の建設販売業を展開しております。

本株式取得により、当企業グループとして関東エリアの更なる事業拡大とともに、「流通のトータルサポーター」としてサプライチェーン全体の発展に寄与できると判断し行うものであります。

## ③企業結合日

2023年9月1日(予定)

## ④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

## ⑤結合後企業の名称

企業結合後の名称の変更はございません。

## ⑥取得する議決権比率

100.0%

## ⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

## (2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	10,000 百万円
取得原価		10,000 百万円

## (3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 177 百万円 (概算)

## (4) 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

- (5) 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳  
現時点では確定しておりません。